

2025年1月17日 第3497回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会> 12:30 高橋 会長
 <斉唱> 「我等の生業」
 <唱和> 「四つのテスト」
 <ゲスト紹介> *米山奨学生 金 翰 隼 様
 *青少年交換留学生 Lualy Rehen HOFER TURCATO さん
 <誕生日祝> *江 沢 暁 彦 (S. 16. 1. 01) *比 護 友 一 (S. 46. 1. 04)
 *小佐野 圭 三 (S. 19. 1. 05) *秋 葉 奈保子 (S. 31. 1. 07)
 *鈴 木 豊 司 (S. 48. 1. 08) *永 井 信 年 (S. 59. 1. 22)
 *齋 藤 秀 人 (S. 42. 1. 24) *曾 我 宗 光 (S. 45. 1. 26)
 *鈴 木 孝 博 (S. 41. 1. 27) *小保内 洋 子 (S. 45. 1. 27)
 *飯 塚 進一郎 (S. 25. 1. 28) *野 坂 英 八 (S. 24. 1. 29)

各会員



- <入会月祝> *三 堀 孝 夫 会員
 <会長報告> *ガバナー事務所より
 ・ 下半期人頭分担金送金依頼について
 ・ ロータリーレート変更のお知らせ 1月より1ドル150円⇒157円
 ・ 米山奨学金終了生終了式・歓送会開催のご案内について
 2月16日(日) 15:00~16:30 終了式
 17:00~19:00 歓送会
 場 所：第一相澤ビル8F「会議室」
 ・ カルガリーハット販売のご案内 (第2地域)

- <委員長報告> *雑誌委員会 杉浦委員長よりロータリーの友1月号の紹介
 *出席委員会 角井副委員長より12月分出席報告 12月分平均出席率 70.50%

	会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
12月6日	117名	106名	77名(2名)	29名	28名	74.07%
13日	117名	105名	63名(3名)	40名	6名	65.74%
20日	117名	106名	76名(3名)	31名	1名	71.70%

- <米山奨学生へ奨学金授与> 会長より金 翰隼さんへ

<青少年交換留学生へお小遣い授与> 会長より Lualy Rehen HOFER TURCATO さんへ

<出席報告> *角井副委員長より1月17日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
117名	106名	67名(4名)	39名	4名	66.36%

メイクアップ: 岡田(英)会員 地区セミナー出席 北村、鈴木(之)両会員 地区委員会出席
権田会員 RA例会出席

<ニコニコ報告>

- ・三 役 米山奨学生 金 翰旻さん、青少年交換留学生 ルアリーさん本日例会も楽しんでください。
梶 木、加賀本、三 井、八 巻、江 沢、齋藤(眞)、佐久間、小山(隼) 各会員
米山奨学生 金 翰旻様、青少年交換留学生 Lualy Rehen HOFER TURCATO さんようこそお越しくございました。日本のお正月はいかがでしたか?最後まで例会をお楽しみください。
- ・江 沢、比 護、小佐野、鈴木(豊)、齋藤(倫)、鈴木(隼)、飯 塚 各会員 誕生月祝いとして
- ・三 役 本日の年男卓話は、江沢会員、齋藤眞且会員です。楽しみにしております。宜しくお願いいたします。
- ・木 村、児 玉、小林(-)、藤 村、加藤(隼)、椿、渡 辺、杉 浦、齋藤(倫)、大野(隼)、江 口、Loknath、松本(剛)、加賀本、小佐野、梁 井、鈴木(隼)、八 巻、森、若麻績、新 倉、齋藤(眞)、前 田、濱 田、寺田、小山(隼)、小林(隼)、徳 永、瀬 戸、角 井、柴 田、澤 田、谷、根 岸、飯 塚、勝 見、川 名、萩 原、笠 木、山 下 各会員
本日の年男卓話は江沢会員と齋藤眞且会員です。巳年といえば、知恵深さや再生、金運の象徴ともいわれますが、どんな魅力あふれるお話をしてくださるのかとても楽しみです。よろしくお祈いします。
- ・江 沢、齋藤(眞) 両会員 本日の年男卓話をさせていただきます。よろしくお祈いします。齋藤は過去のカミングアウトします。
- ・岡田(隼)、石 田、濱 田、浅 葉、川 名、物 井 各会員
新年早々の箱根駅伝に始まり、春高バレー、高校サッカー、大学ラグビーや大相撲初場所そして佐々木朗希投手のメジャー移籍先の行方などスポーツの話題が盛りだくさんです。どの競技にも応援に力が入りますね!

<卓 話>

～ 年男卓話 ～

1. 巳年にちなんで

江 沢 暁 彦 会 員

おめでとうございます。巳年のお話をさせていただきます。どうか鞭打たないで暫しお時間をください。

まずは、やまたの大蛇を素戔鳴尊が退治して、奇稻田姫を救い、その大蛇の尻尾を裂いて、あめのむらくものつるぎ（天叢雲劍）を得たという伝説がありますね。

海外では蛇にまつわる民話はどうか？ちょっと調べてみました。アフリカのコンゴの神話に、水でできた蛇ムキティと人間の村長の娘イヤングラが結婚し幸せになったとか、北欧神話では、毒を持つ大蛇の幻のヨルムンガンドがトールという雷神に殺されたというのがあります。また、アフリカには「蛇さん 穴から出てきて一緒に踊りましょう」という民話もありました。

我が国では、伝統工芸品に指定された兵庫県の出石焼（いずしやき）で作られた美しい白蛇の置物があるそうです。

巳年にちなんで、蛇のように脱皮を繰り返し、成長と再生の一年にしたいものです。皆様の健康と幸せを願い、ご挨拶とさせていただきます。



2. 私の〇〇遍歴

齋藤真且 会員

皆様、改めましてあけましておめでとうございます。

2007年に伝統と格式のある横須賀ロータリークラブに入会させていただきその年に新会員卓話をさせていただいて以来18年ぶりの卓話になります。どうぞよろしくお願いたします。

さて、今年の干支は蛇、巳年です。私は昭和28年生まれの巳年です。戦後まだ10年も経たない混沌とした日本の片田舎の横須賀、さらにその隅っこの浦賀、さらに隅っこの東浦賀で生まれ育ちました。小さい頃の記憶ではまだほとんどの道路が舗装されていなかったこと、そのでこぼこ道をはだして駆けずり回る子供が多かったこと、どの家にもテレビがあったわけではなくご近所に見に行ったことなどが記憶にあります。戦時中の食糧難は戦後さらに激化したようで主食である米は昭和28年頃もまだ配給制で米穀通帳を持って米を購入するのを子供ながらに記憶しています。

「3丁目の夕日」という映画がありました。その中には東京タワーの建設が始まるなど高度成長期に突入する直前の東京の姿が描かれていましたが正にそんな時代でした。

昭和28年、1953年には

- (1月) 10円硬貨の発行が開始
- (2月) NHKが日本で初のテレビの本放送を開始
- (8月) 日本初の民間放送の日本テレビが本放送を開始
- (1 1月) 日本初のスーパーマーケットが東京の青山にオープン
- (1 2月) 米軍統括下の奄美群島が沖縄に先駆け日本に返還

など、これだけ聞いてもワクワクするような時代でした。

昭和28年生まれという「花のニッパチ」という言葉があります。意味をよく知らなかった私は28年生まれの根柢のない優越性を信じてきましたが、ある時、相撲界の話であることを知りました。北の湖、元若三杉の2代目若乃花、麒麟児、元金城の栃光、大錦で花のニッパチ5人衆だそうです。ただ、全盛期には華々しい活躍で脚光を浴びましたが、北の湖は度重なる角界の不祥事を受け、理事長より役員待遇委員に降格、若乃花は弟子の若ノ鵬が大塚所持で理事職辞任、しかも脳出血で入院、栃光は年寄株を得られずに廃業し49歳に心筋梗塞で死去、と必ずしも華々しくはないというのがニッパチ組の本当の姿なのかもしれません。



ところで、私の〇〇遍歴が本題になりますが皆様のご期待通り私の音楽遍歴を紹介したいと思います。私の母は私がおなかの中にいた時からラジオから流れる歌謡曲やレコードでクラシック音楽を私に聞かせていたようです。私は物心ついた時から父のお気に入りのクラシック音楽を聴いて育ちました。特に組曲が多く、クリスマスにはこのくるみ割り人形を聞き、気合を入れるときはカルメンなどを聞くという具合でした。今やこの曲はオモウマイ店のBGMとして有名ですが…

中学に入ると親しいかった幼馴染がブラスバンドに入るといって一緒に入部しました。そこで一気に進行曲の世界に浸ります。特にアメリカの作曲家スーザの星条旗よ永遠なれや、エルカピタンなどの曲をレコードが擦り切れるくらい聞きました。

そのころ湘南、横須賀、横浜、東京とグループサウンズの波が広がっていきます。特に関西で結成されたザ・タイガースが日本を席捲しました。横須賀でもザ・ジャガーズというバンドが同級生の女子を熱狂させていました。私もかじり始めたギターで一生懸命真似をしたものです。そしてグループサウンズの波に乗ったのが加山雄三です。素人でもマネのしやすい曲調でしたのでもちろん私のギターのレパートリーに入ります。しかし、これらのおおもととはザ・ローリングストーンズやザ・ビートルズに代表されるロックバンドの流行でした。デビュー直後はこのような単純なコード進行が多かった曲もだんだん時代とともに複雑な曲に変化していき真似のできる曲はだんだん減っていきます。

グループサウンズがきっかけで私の音楽の好みも少しずつ洋ものにシフトしていきました。そして徐々にクリームやグランドファンク、ディープパープルなどのハードロックにのめりこみます。

都内の高校に通い始めた私は陸上部と音楽部に入部しましたが、芝浦周辺の国道1号線をロードワークの主なトレーニング場としていた陸上部でしたが、私は当時のひどい大気汚染により気管支ぜんそくを発症し1年で陸上部を退部し音楽部一本になります。

音楽部は私にとって理想的なところでした。山手線の田町駅の反対側の三田にある慶応高校女子部と合同で幾つものバンドが作られ複数のバンドに所属するという活動形態でしたので私はロックバンドとラテンバンドに所属しました。ロックしか知らなかった私がここでジャズやラテンに初めて触れることができ、当時から私の通っていた高校は制服がなかったので放課後はしばしば新宿のDUGというジャズのライブハウスに入り浸っていました。日野皓正や渡辺貞夫がまだ出初めで出演していましたがコーラ1杯で何時間も粘って何度か日野さんにいじられた記憶がありますが、数年前に歯科大のジャカランタフェスティバルで50年ぶりにお会いし、そのことをお話ししましたがそんなことを覚えているはずありません。

高校卒業あたりに起こったオイルショックにより世相が急に暗くなりフォークソングがはやりだします。かぐや姫の「神田川」や伊勢正三の「22歳の別れ」は今聞いても落ち込んでしまいそうな曲ですがこのような感じが町にあふれるわけで、景気も悪くならないはずがありません。

しばらくして時代はバブルへ、暗から明へのV字変化です。シャカタクやボビーゴールドウエルといったクールで、おしゃれなアーティストが多く現れます。これらを駆使して恋愛に活躍したシティーボーイは多かったのではないかと思います。

1970年ごろからずっと変わらぬ別の流れがあります。それはソウルミュージックです。その中でも私の絶対外せないアーティストはマイケルジャクソンと最後にご紹介するマービンゲイです。

まだ人生の半分も紹介できていませんがほぼこの辺りまでで私の音楽の好みは確立されたのではないかと思います。現在でも心惹かれる音楽はたくさんありますが、心に残る音楽とはときめいた人生の中での出来事と結びついているものなのだとつくづく思います。これからもまだまだ音楽の遍歴は続いていきます。

年男の卓話「私の音楽遍歴」を紹介させていただきました。ご清聴ありがとうございました。今年も、そして、今年こそ良い年でありますように。

皆さま、明けましておめでとうございます。

私は昭和40年生まれでございます、まさに還暦でございます。40歳の時に横須賀ロータリークラブに入りまして、私が48歳の時も巳年の年でしたが、その年男卓話ができず、その12年後の60歳の時には年男卓話ができるかなと思っておりましたが、今回このような突然のご指名で願いは叶うものでございますね。

蛇というのは脱皮を繰り返すということで、大変縁起が良く、発展をするという意味がございます。還暦でございますが、十干の方は乙(きのと)ですので乙巳(きのとみ)ということになりまして、木を表し葉を広げるということで、脱皮を繰り返し、また葉っぱができるということで大変おめでたい年です。今年は日本の経済もロータリーも良い年になると、特に7月からはなるのではないかな、と思っております。

私たちは、本年7月から財団基金を利用した国際奉仕活動としてネパールでの水道事業をネパールのチトワンロータリークラブとのマッチング事業として進めさせていただく計画です。来月2月5日から、ロクナト会員のアテンドで、鈴木孝博次年度副会長、鈴木豊司副幹事と一緒にネパールへ視察に行つてまいります。視察の結果は皆さんに報告させていただきます。

会員の皆さん、本事業に是非コミット、注目していただいて、皆さんと国際奉仕活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、どうかご協力のほどよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



4. 年男とは

高橋 会長

年男とはどういうものなのか、皆さんにお知らせしたいと思えます。

年男とは、その年の干支にあたる男性、または、節分の豆まき役、そして一家を代表して正月の行事を取りしきる役目の男性だそうです。元朝の若水を汲んだり、年神様にお供え物をしたりということで、その家の主人が当たることが多いそうです。

ただ場所によっては呼び方が異なっており、栃木県的那須郡、山形県最上郡、三重県一志郡(現在の津市あたり)、そして松坂市の一部では若男と、静岡県賀茂郡では節男(せちおとこ)と呼ばれているそうです。

その他の年男の役目として、年末に山から門松を切ってきたり、しめ縄をこしらえたり、年取りの夜の祭り、正月3日間の雑煮を作る役目もあるそうです。やはり、お正月の間は女性に休んでいただくということで、男性の年男、またその家のご主人が代わって行く、という趣旨でそういう行事になっているそうです。ただ今の情勢だと、旦那さんの方が毎日のように食事を作るパターンもかなり見られると思いますが。。

年男はほんとうにめでたいですね。



巳年の会員

江沢暁彦会員、新倉定治会員、澤田菊江会員
齋藤眞且会員、八巻敏博会員
山下和男会員、土田匡明会員、山田哲也会員
児玉信藏会員

<閉会・点鐘> 13:30 高橋 会長

週報担当 浅葉 孝己